

# ～リブ作成マニュアル 垂直出しの巻～

1. リブデータを印刷した紙を用意。-> リブの外径の（線の色関係なく）一番外側の線に沿って切る。



写真1 印刷したデータ

2. 厚さが15mm（年によっては変わることあり）のスタイロに77（スプレーのり）で貼っていく。（スタイロをあまり余らせないように配置を考えて貼るべし）

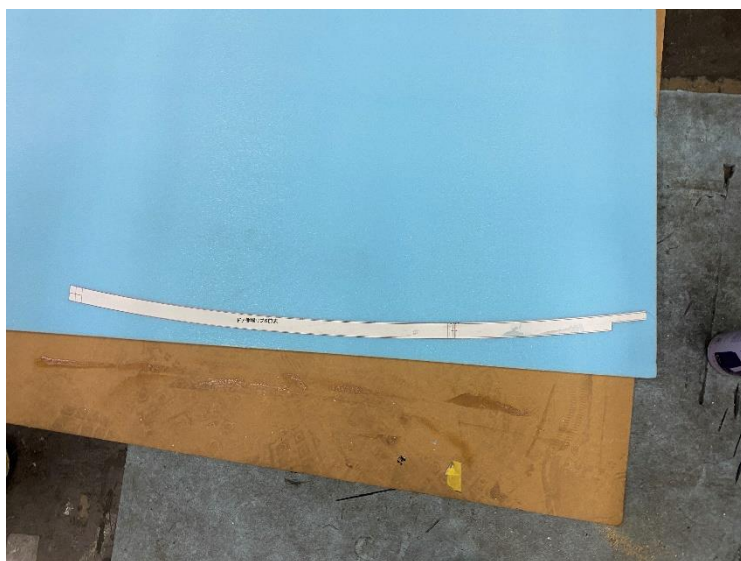


写真2 スタイロに貼ったもの

3. 貼り付けた紙の周りをカッターで切っていく。

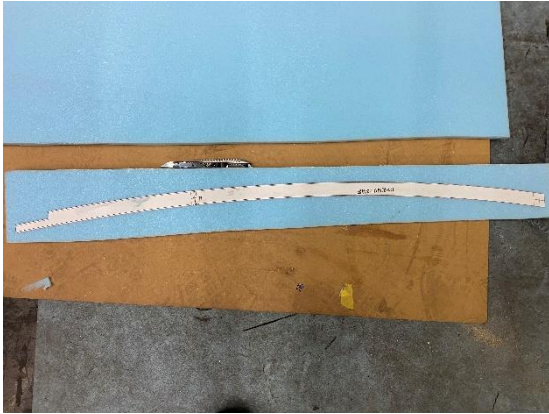


写真3 大まかに周り切ったもの

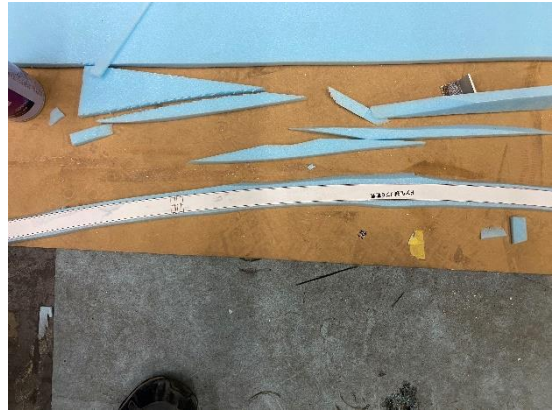


写真4 さらに細かく切ったもの

4. アングルで側面を削ってその表面がきれいになるように垂直にしていく。

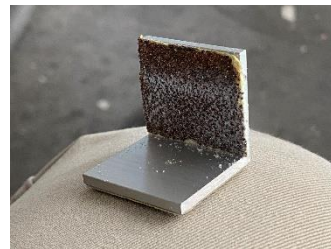


写真5 アングル  
面にヤスリが付いている

5. できたら設計者（もしくは2年生）にチェックを受ける。  
チェックを受ける前に以下のことを確認しておくこと

- ・表面を触ってみて凹凸がないか？（特に端がぼこってなっていることが多い）
- ・削った際のアングルによる傷はないか？（これ実機だとアウトになってしまうことも）
- ・垂直になっているか？（断面のほうから見ると分かりやすい）
- ・図面の正面から見たときにスタイロの水色の部分が残っていないか（写真6 はだめな例）

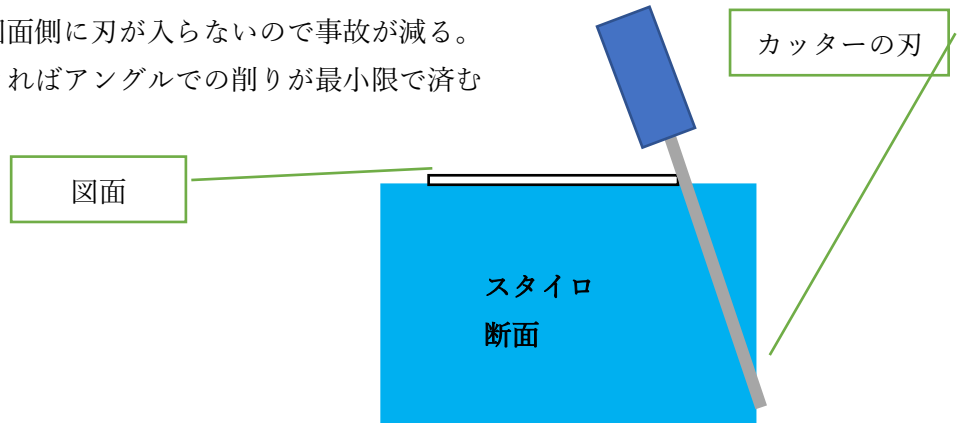


写真6 図面から見たときの様子  
上のところが若干残っている

## ここでいくつかポイントを説明しよう！

### POINT 1

カッターで図面の周りを切るときは刃先のほうを外側に向けるといい。  
こうすることで図面側に刃が入らないので事故が減る。  
これがうまくできればアングルでの削りが最小限で済む



### POINT 2

スタイロを削るとき、強く押して削るのではなく横の運動を意識すべし。  
強く押してしまいますとアングルのかどでスタイロが傷つきやすくなるよ。

追記 雑なマニュアルで申し訳ないです。